

県政の動き

8月20日(月)～10月20日(土)

★は写真入りで紹介

8月22日(水)

石橋記念公園入園者100万人達成

8月25日(土)・8月27日(月)

★鹿児島・上海線就航5周年記念式典・中国訪問団派遣

8月27日(月)

★上海における焼酎のPR

8月29日(水)

第8回鹿児島・全羅北道交流会議

9月4日(火)

畑かんで輝く農業経営推進大会

9月6日(木)

★第30回知事と語る会(加治木町・始良町・蒲生町)

9月11日(火)

平成19年度第一回県少子化対策懇話会

9月13日(木)

★「ねんりんピック鹿児島2008」キャンペーンスタッフを委嘱

9月13日(木)

枕崎産かつお節製法伝来300年記念大会

9月14日(金)

★「コンビニエンスストアと協働事業に関する協定を締結

9月14日(金)

★HIIAロケット13号機打ち上げ成功

9月14日(金)

県障害者雇用支援・激励大会

9月16日(日)

「ねんりんピック鹿児島2008」開催1年前イベント

9月18日(火)

「ねんりんフェスタ鹿児島in宝山ホール」

9月18日(火)

★「西郷隆盛と天璋院篤姫」シンポジウム

9月19日(水)

飲酒運転根絶街頭キャンペーン

9月21日(金)

★県くらし安全・安心県民大会

10月13日(土)～10月14日(日)

かごしま環境フェスティバル2007

8月25日(土)・8月27日(月)

鹿児島・上海線就航5周年記念式典・中国訪問団派遣

本年8月、鹿児島・上海線が就航5周年を迎えたことを記念して、8月25日に鹿児島空港国際線ターミナルビルで記念式典を開催した。また、8月27日には、知事、金子県議会議長や大西県商工会議所連合会会長など関係者が上海市内の中国東方航空本社や上海市政府など、関係機関を訪問した。



中国東方航空本社では、これまでの就航に対する謝意を表すとともに増便などによる利便性の向上を要請した。



同社曹社長からは、増便について、早期の実現に向け鹿児島県側とも協力して前向きに取り組むみたいとの意向が示された。

8月27日(月)

上海における焼酎のPR

上海のホテルにおいて、商談会や本格焼酎セミナーを開催した。上海の卸売業者や飲食店経営者、報道関係者など多くの方々に参加いただき、本格焼酎のおいしさや楽しみ方など、その魅力を効果的にPRした。



「商談会」

また、鹿児島



「中華料理と焼酎の夕べ in 上海」

上海線就航5周年・日中国交正常化35周年記念レセプションとして開催した「中華料理と焼酎の夕べin上海」においても、上海市政府や中国東方航空の方々などと焼酎を通じた交流を行った。上海と本県との一層の親交が深まるとともに、上海における本格焼酎の市場開拓にもつなげるトップセールスとなった。

9月6日(木)

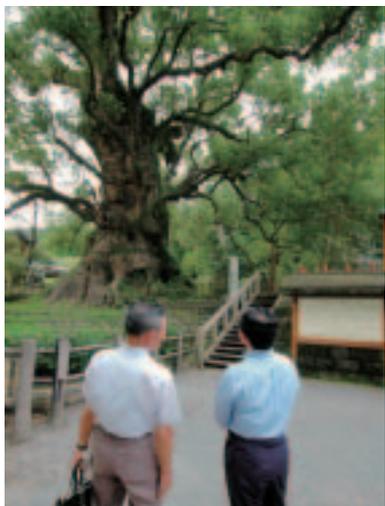
第30回知事と語る会 (加治木町・始良町・蒲生町)

今回で第30回となる知事と語る会が蒲生町中央公民館で開催され、蒲生町をはじめ加治木町や始良町から約300人の方々が参加した。地域振興のための情報発信戦略や市町村合併についての質問、農道・県道整備についての要望、さらに、地元中・高校生からは郷土芸能の継承についての意見などがあり熱心に意見交換した。



知事と語る会のようす。

また、知事は語る会にあわせて、蒲生町の蒲生和紙工房や、加治木町の農産加工品製造工場、始良町のNPO法人による環境教育の取組の状況などを視察した。



日本一の巨樹「蒲生のクス」に見入る知事。

9月13日(木)

「ねんりんピック鹿児島2008」 キャンペーンスタッフを委嘱

来年10月に開催する「ねんりんピック鹿児島2008」を広くPRし、大会のイメージアップに貢献してもらう6人のキャンペーンスタッフが決定し、知事より委嘱状の交付を受けた。キャンペーンスタッフは、今後、各種イベントや、11月に開催される「ねんりんピック茨城2007」などに参加し、PR活動の先頭に立つて活躍する予定だ。



9月14日(金)

コンビニエンスストアと 協働事業に関する協定を締結

本県では、(株)南九州ファミリーマートと(株)ローソンとの間でそれぞれ地域協働事業の実施に関する協定を締結した。



ファミリーマート店内

今回の協定は、コンビニエンスストアの特性を活かして、地域の活性化や県民サービスの向上を図ることを目的に、両社と協働で地域の安全・安心の確保や地産地消、観光や県産品の情報発信などに取り組み内容となっている。



ローソン店内

同日には一部の店舗に県の観光パンフレットなどが設置されたほか、今後は県産食材を使った商品開発などにも取り組むこととしている。

9月14日(金)

H-IIAロケット13号機 打ち上げ成功

三菱重工株式会社および宇宙航空研究開発機構は、9月14日10時31分、南種子町の種子島宇宙センターからH-IIAロケット13号機を打ち上げ、月周回衛星「かがやき」(SELENE)を予定の軌道に投入した。打ち上げのようすは、JR鹿児島中央駅アミューズ広場と薩摩川内市寺山こいの広場でライブ中継され、多くの人たちが民間移管後初の打ち上げを見守った。

「かがやき」は、10月4日に月周回軌道に投入され、順調にいけば12月中旬から15種類の観測機器で月探査を開始する。



©三菱重工

9月18日(火)

「西郷隆盛と天璋院篤姫」 シンポジウム

てんしょういんあつひめ

大河ドラマ「篤姫」の時代考証を担当している原口泉さんらをパネラーに迎え、「西郷隆盛と天璋院篤姫」と題したシンポジウムが鹿児島市で開催された。

激動の時代を生きた篤姫と西郷隆盛の関わりなどを交えた歴史講話に参加者は熱心に耳を傾けた。

参加者は230人を超え、県民の「篤姫」に対する関心の高さがうかがえた。



9月21日(金)

県くらし安全・安心県民大会

秋の全国交通安全運動の初日の9月21日、県庁で「県くらし安全・安心県民大会」が開催された。

大会では、交通安全功労者などの表彰、「安全・安心まちづくり」のシンボルマーク・標語「みんなの目 みんなの意識で守るまち」の公表、改正道交法の内容を盛り込んだ「飲酒運転」(8)や「せん」運動」などの寸劇、防犯実演講習、犯罪被害者の手記朗読などが行われた。



大会後は、白バイ、パトカー、交通団体の広報車、青パトによる交通・防犯パレードを行い、交通事故防止や防犯対策を呼びかけた。



鹿児島・全羅北道交流会議 in 全羅北道

財団法人自治体国際化協会ソウル事務所 田淵知子



全羅北道で歓迎を受ける知事。

鹿児島県と韓国・全羅北道とは、平成元(1989)年に「友好協力の推進に関する共同宣言」に調印して以来、県はもとより、市町村や民間レベルにおいてもさまざまな交流が行われています。平成6(1994)年には第1回の「鹿児島・全羅北道交流会議」が鹿児島市で開催され、以後、2年ごとに相互の地で開催しています。

今年8月、第8回鹿児島・全羅北道交流会議が全羅北道全州市で開催され、伊藤知事、金子県議会議長および大西鹿児島商工会議所会頭をはじめとする、鹿児島県訪問団が来韓しました。今回は、伊藤知事にとっては就任後初めての全羅北道訪問であり、金完柱知事をはじめとする全羅北道の関係者から温かい歓迎を受けました。

29日に開催された交流会議では、両県・道の知事、議長などによるラウンドテーブルミーティングや実務者による分科会において両県・道と交流関係を結んでいる中国江蘇省と連携したトラライアングル交流を拡大していくことや、行政・文化・スポーツ、青少年、経済、観光などに関する21件の交流プログラムについて合意されました。

また、交流会議とあわせて、全羅北道庁で、鹿児島を紹介する観光展・観光セミナーが開催され、全羅北道の観光関係者や鹿児島に関心のある道民が多数来場されました。開会式典で伊藤知事が、韓国語で自己紹介すると、来場者から歓声があがり、会場がなかなか雰囲気につつまれました。

翌30日、鹿児島県訪問団一行は、全羅北道のセムンゲン干拓地の防潮堤を視察したり、全羅北道かこしまクラブのメンバーとの意見交換を行った後、全羅北道を後にして、一路ソウルへ向かいました。そして、ソウル薩摩会(鹿児島県人会)のメンバーとともに、芋焼酎を片手に鹿児島と韓国の交流について熱く語り合い、最後まで大いに盛り上がりました。

なお、2年後の平成21(2009)年には、第9回の交流会議が鹿児島で開催される予定です。



交流会議でのラウンドテーブルミーティングのようす。

PRESENTS

プレゼントコーナー

「鹿児島のS物語」

県内各地の“スペシャル”な特産品をプレゼントします。

かごしまの焼酎(一升瓶入り)を抽選で3名様にプレゼント。



鹿児島で酒といえば「焼酎」のことです。鹿児島の本格焼酎はさつまいも・麦・黒糖などを原料としており、酔い覚めさわか、二日酔い知らずのアルコールとして、老若男女を問わず多くの人に愛されています。それぞれの歳元で材料や製造方法にこだわっており、有機栽培の芋を使用したり、樽や甕で長期貯蔵したりと、特色ある焼酎づくりが進められています。

【鹿児島県特産品協会】

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1

TEL 099 (225) 6120 FAX 099 (223) 0755

- 応募方法/ハガキ、FAXまたは電子メールに「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号をご記入の上、下記までお送りください。いただいた個人情報は、プレゼントの送付以外の目的には利用しません。*当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- ハガキ宛先/〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県庁広報課「グラフかごしまプレゼント」係
- FAX/099(286)2119
- メールアドレス/h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

【締切】平成19年12月28日(金)必着

鹿児島に全国の伝統的工芸品が勢揃い!! 『全国伝統的工芸品フェスタ』開催! 《平成19年11月8日(木)~11日(日)》



「鹿児島ブランドショップ」(県産業会館1階)

お歳暮に県産品をどうぞ!

かごしま冬のギフトフェア

平成19年12月25日(火)まで

県内の特産品の問い合わせ、ご用命は

鹿児島ブランドショップへ

鹿児島県特産品協会

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1

鹿児島県産業会館内

☎099-225-6120 FAX099-223-0755

店休日 第1・3日曜日 ●営業時間 午前9時~午後6時

東京店 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4

千代田ビル3階 かごしま遊楽館内

☎03-3506-9171 FAX03-3506-9172

ホームページURL <http://www.kagoshima-tokusanhin.or.jp>

